

酒パクリサイクル促進協議会

Vol.29 令和4年3月31日 発行 発行：酒パクリサイクル促進協議会

2022年(令和4年)も第一四半期が経過しようとしています。ウイルス感染症の拡大による厳しい状況の中、最近のエネルギー価格や原材料価格の高騰等もあり、協議会の会員の皆様におかれましては、こうした諸問題への対応にご苦労をされているものと考えています。

当協議会としては、昨年7月の総会は、WEB形式で開催することができましたが、例年開催してきた会員の皆様との交流の場を持つことができませんでした。

現在、ワクチンの3回目接種の前倒し加速化も行われていると承知しております。

今後は、料飲店等をはじめとしたサービス消費の回復によって酒類の需要の増加とつながり、社会経済活動の回復継続とあいまつて、早期に会員の皆様との交流の場を設けることができるよう当協議会としても取り組んでいこうと思っております。

酒パクリサイクル促進協議会 新年度に向けてのごあいさつ 亀井慶承

最近の酒類の需要は輸出が堅調に推移しているといえます。世界的なコンテナ不足、運賃の高騰等不安定な要因はありますが、2021年(令和3年)の酒類の輸出金額は1,147億円となり、過去最高を記録しました。

品目別には、ウイスキー(462億円)、清酒(402億円)、国地域別には中国(320億円)やアメリカ(238億円)、香港(148億円)が上位を占めています。文化面からは、「伝統的な酒造り」(日本の伝統的な酒造り)、「菌を使った酒造り技術」が、本年3月ユネスコ無形文化遺産への提案が決定しました。2024年10月11月頃にかけて、ユネスコにより審査が行われ、政府間委員会における審議決定が行われる可能性が高いと伺っています。

日本産酒類、日本酒、本格焼酎・泡盛についてより世界に知られる好機となることを期待されます。さて、本年4月からプラスチック資源循環促進法が施行されます。当該法律は、プラスチックの資源循環を目的とした法律ですが、プラスチックから紙製品への移行、紙製のストロ―や紙パッケージ等、脱プラスチックの動きが促進されていくのではないのでしょうか。

当協議会としては、灘・伏見地区の酒パクリ充填損紙の循環システムが確立され、再生品の活用にも取り組んでまいりますが、今後は、脱プラスチックの動きにも留意しながら、再生品の出口等をどのように進めていくかといったことについて検討していく必要があると考えています。

最後に、会員の皆様のご支援とご協力をいただきながら、今後とも各種の事業活動と認知度向上に取り組んで参りたいと考えておりますので、宜しくお願いたします。



会長 亀井 慶承
(日本酒造組合中央会)

副会長 小島 泰弘
(月桂冠)

同 幸 賢二
(三和酒類)

運営委員 伊藤 順
(盛田)

同 井上 哲也
(宝ホールディングス)

同 岡本 直久
(中野酒造)

同 國弘 武嗣
(大日本印刷)

同 小久保 誠
(凸版印刷)

同 高橋 一仁
(日本盛)

同 橋本 道代
(大関)

同 水谷 仁
(白鶴酒造)

同 守宮 洋
(オエノンホールディングス)

同 船戸 正義
(日本酒造組合中央会)

同 古田 晴子
(印刷工業会)

同 西田 克彦
(集めて使うリサイクル協会)

事務局 和田 志津子
西田 克彦

【専門部】
広報部 会長
水谷 仁(白鶴酒造)

調査部 会長
國弘 武嗣(大日本印刷)

調査部 会長
國弘 武嗣(大日本印刷)

●酒パクリサイクル促進協議会 会員リスト●

- 1 日本酒造組合中央会(東京都)
- 2 雲海酒造株式会社(宮崎県)
- 3 オエノンホールディングス株式会社(東京都)
(合同酒精・福徳長酒類 他)
- 4 大口酒造株式会社(鹿児島県)
- 5 大関株式会社(兵庫県)
- 6 関西ボトリング株式会社(兵庫県)
- 7 菊正宗酒造株式会社(兵庫県)
- 8 黄桜株式会社(京都府)
- 9 霧島酒造株式会社(宮崎県)
- 10 月桂冠株式会社(京都府)
- 11 小西酒造株式会社(兵庫県)
- 12 株式会社小山酒造(埼玉県)
- 13 薩摩酒造株式会社(鹿児島県)
- 14 沢の鶴株式会社(兵庫県)
- 15 三和酒類株式会社(大分県)
- 16 高千穂酒造株式会社(宮崎県)
- 17 高橋酒造株式会社(熊本県)
- 18 宝ホールディングス株式会社(京都府)
- 19 辰馬酒造株式会社(兵庫県)
- 20 中野酒造株式会社(愛知県)
- 21 日本盛株式会社(兵庫県)
- 22 白鶴酒造株式会社(兵庫県)
- 23 平喜酒造株式会社(岡山県)
- 24 伏見清酒パクリ協同組合(京都府)
(北川本家・齋藤酒造・招徳酒造・鶴正酒造・豊澤本店・都鶴酒造・山本本家)
- 25 盛田株式会社(愛知県)
- 26 印刷工業会(東京都)
- 27 石塚王子ペーパーパッケージング株式会社(東京都)
- 28 大日本印刷株式会社(東京都)
- 29 東京製紙株式会社(静岡県)
- 30 凸版印刷株式会社(東京都)
- 31 日本製紙株式会社(東京都)
- 32 日本テトラパクリ株式会社(東京都)
- 33 北越パッケージ株式会社(東京都)
- 34 紙製容器包装リサイクル推進協議会(東京都)
- 35 一般社団法人全国清涼飲料連合会(東京都)
- 36 株式会社トベ商事(東京都)
- 37 大和板紙株式会社(大阪府)
- 38 株式会社日誠産業(徳島県)
- 39 コアレックス信栄株式会社(静岡県)
- 40 株式会社田中商店(熊本県)

事務局:特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会(大阪府)
(参加数:40団体・企業)

「酒パクリサイクル促進協議会」参加申込書

「酒パクリサイクル促進協議会」に下記内容で、参加を申し込みます。

年会費: 1口 50,000円(口、 円)

年会費は、紙パクリ酒出荷数に応じて下記のように設定しています。(平成28年3月改訂)

- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本未満 1口 50,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本以上1,000万本未満 2口 100,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、1,000万本以上 5口 250,000円

※なお、酒造メーカー以外の会員様の年会費は、1口 50,000円です。

記入日	
会社名・団体名	
所属・役職名	
担当者名	
住所	〒
電話・FAX番号	TEL: FAX:
メールアドレス	

*FAX(06-6271-8666)でお申し込みください。追って年会費振込口座等のご連絡をさせていただきます。ご不明な点がございましたら、事務局:集めて使うリサイクル協会(西田)までお問合せ下さいませよう願ひ申し上げます。

酒パクリサイクル促進協議会
事務局: NPO法人 集めて使うリサイクル協会
大阪市中央区南船場1-12-3 船場ランドビル9階
TEL 06-6271-8665 FAX 06-6271-8666

酒パクリサイクル促進協議会 組織体制

- 会長 亀井 慶承
(日本酒造組合中央会)
- 副会長 小島 泰弘
(月桂冠)
- 同 幸 賢二
(三和酒類)
- 同 伊藤 順
(盛田)
- 同 井上 哲也
(宝ホールディングス)
- 同 岡本 直久
(中野酒造)
- 同 國弘 武嗣
(大日本印刷)
- 同 小久保 誠
(凸版印刷)
- 同 高橋 一仁
(日本盛)
- 同 橋本 道代
(大関)
- 同 水谷 仁
(白鶴酒造)
- 同 守宮 洋
(オエノンホールディングス)
- 同 船戸 正義
(日本酒造組合中央会)
- 同 古田 晴子
(印刷工業会)
- 同 西田 克彦
(集めて使うリサイクル協会)
- 事務局 和田 志津子
西田 克彦
- 【専門部】
広報部 会長
水谷 仁(白鶴酒造)
- 調査部 会長
國弘 武嗣(大日本印刷)

昨年度から引き続きコロナ禍の中で、各会員企業の活動もままならない状況にあり、協議会自体通常の取り組みが十分できない令和3年度となりました。そこで令和3年度の協議会の活動と酒パックを取り巻く状況を振り返ること、これからの酒促進協会のあり方について考えていきたいと思います。

第14回定期総会 第40回情報交流会

令和3年7月1日(木)第14回定期総会をオンラインにて開催いたしました。

総会では14名の運営委員2名の監査役の改選があり、1面下段に記載しました新しい組織体制が整いました。

また同時に催された情報交流会では、ともに容器包装をテーマにしたご講演をお二方にお願いしました。

藤井包装技術事務所の藤井所長には「器具・容器包装に関わる食品衛生法改正」と題して2025年完全施行となるポジティブリスト制度の内容について。

さらに大日本印刷株式会社包装事業部の國弘様には「容器法最新情報」として紙製容器包装の実態や、2022年4月に施行されるプラスチック資源循環促進法について解説していただきました。

講義 藤井包装技術事務所 藤井均所長

器具・容器包装に関わる食品衛生法改正



容器法最新情報

講義 大日本印刷株式会社 包装事業部 國弘武嗣氏



エコプロ2021 持続可能な社会の実現に向けて

令和3年12月8日(水)〜10日(金) 於東京ビッグサイト

コロナ禍により中止されていたリアル展示会が2年ぶりに開催され、酒促進協でも例年通り酒パックの展示他の出展協力を行いました。

今回の出展ブースに関しては、感染予防に可能な範囲で配慮した取り組みを指して、展示物に直接手が触れない様アクリル板やベツフィルムで囲ったり、配布物に無作為のばら撒きはせず、今回制作した再生紙ファイルに資料類をセットしたものを、積極的に関心を示した来場者に配る等の工夫を取り入れました。



員を立てず、お申し出のあった7社からそれぞれ銘柄貯金箱を提供していただき配布しました。今まで我々のブースに関心を持つ来場者は、一般市民や自治体と回収に関わる事業者が多かったのですが、今回のエコプロでは紙パックの使用を考えているという様々な分野のメーカーの姿が目立ったことで、これも脱プラスチックの流れが大きく紙化に向かっていることを感じさせることとなりました。



また前回エコプロでは酒促進協からもブースに説明員を派遣しましたが、今回は各社からの長距離移動を避ける意味で説明



3日間の総来場者数 54,885人 (主催者発表)



紙パックを取り巻く状況

脱プラスチックの流れは、各企業が使用する容器にも大きく影響を及ぼしてきています。そしてこれまで使用されてきた容器の紙化が、どんどん進行していくように思われます。ただそれらは紙を使用しているからリサイクルされるというわけではなく、そのほとんどは引き取り手のない燃えるゴミとなることが予想されます。

長い時間をかけ、量販店の店頭回収や集団回収という社会システムが組みあがってきた紙パックのリサイクル率も回収率は伸び悩み、原料として活用してきた再生紙メーカーも産廃費用の高騰や、コロナ禍での商品販売量の低下などで、紙パック使用を敬遠する傾向も現れてきています。現在リサイクルシステムが機能しているところの多くは、

	アルミ付き	アルミ無し
紙パック回収率 (産業損紙含む)	15.0% (2019年度15.7%)	38.8% (2019年度41.4%)
使用済み紙パック回収率	3.4% (* 3.8%)	29.7% (* 32.3%)

*数値はそれぞれ全国牛乳容器環境協議会及び印刷工業会液体カートン部会の調査報告による

排出から回収、中間処理、再商品化、再生品販売という循環システムがそれぞれ事業として成立し、顔の見える一定の信頼のもとにつながっていることで継続しているものと考えられます。

その循環システムを如何に生み出していくかということが、今後変わらぬ課題と言えます。

また容器の紙化によって新たに誕生する様々な新容器を考えると、燃えるごみの再生産とならないためには、新たな循環システムの枠組みや回収の仕組みが必要になると思われれます。

それぞれの企業が容器の開発・使用にあたって、いかに循環システムの中に位置づけられるかを考えることが重要な責務となりましょう。



灘・伏見酒パック循環システム

灘・伏見リサイクル循環システム



酒パック地区別・年度別回収量(kg) & 灘地区天パット製作数

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
伏見地区	4社 60,733	4社 44,720	4社 28,700	4社 42,600	4社 40,470
灘地区	8社 75,470	8社 75,607	8社 57,200	8社 47,110	8社 53,800
灘伏見計	12社 136,203	12社 120,327	12社 85,900	12社 89,710	12社 94,270
灘天パット製作	5社 24品目	6社 23品目	3社 24品目	4社 11品目	5社 8品目

酒促進協が発足してまず最初に取り組んだのが、会員酒造メーカーが集中する灘地区及び伏見地区の各工場から出る酒パックの充填損紙を、統一的に回収しリサイクルされた製品を出来るだけ各社で活用することを目的に、前述した循環システムを酒造メーカーが主体となつて回していく画期的な取り組みとしてスタートしました。今年で13年目に入るこのシステムの考え方は、会員全体の活動の方向を示すものとなり、各社の産廃0を目指す取り組み

や協議会全体の再生品活用につながってきています。ただ灘地区酒造メーカーの多くが当初より再生品として活用してきた、配送用P函に使用する天パットが、段ボール配送等に変化していくことによりほぼ無くなりつつあり、循環システムを支える再生品の活用が急務と言えます。

酒パック再生品活用の取り組み

過去会員企業のご協力により、各種カートンや手提げ袋、銘柄貯金箱ほか様々なノベルティなどを制作してきましたが、引き続きコロナの影響により工場見学が自粛され、イベントの機会も無くなるなどにより、残念ながら昨年は三和酒類オリジナルノート500冊の制作のみということになりました。

ただ熊本の高橋酒造では、脱プラスチックの取り組みの一環として、以前酒促進協の見学会で紹介した酒パックの受け皿製紙会社の大和板紙が原紙供給している段ボールパレットを導入、輸出入商品の輸送に500枚レギュラー使用されています。

現在使用の段ボールパレット自体には、酒パックが使用されていませんが、酒パックの循環システムを担う製紙会社への支援として今後も継続使用していくことと



パレット

